(lambda (x) (+ x 高校必修情報 I))

菅野 剛

日本大学文理学部社会学科



- 1 変わる社会
- ② 変わる教育
- ③ 社会の可視化
- 4 付録
- ⑤ 付録: RStudio Cloud
- 付録:コピペによる実行例
- 付録: Upload による実行例

産業革命 $^{\,1}$

第1次産業革命

18C 末~ 水力や蒸気機関による工場の 機械化

第2次産業革命

20C 初頭 分業に基づく 電力 を用いた大量生産

第3次産業革命

1970 年代初頭〜 電子工学や 情報技術 を用いたオート メーション化

第4次産業革命

● IoT 及びビッグデータ、2. AI

1「日本経済 2016-2017」 第1節 第4次産業革命のインパクト - 内閣府 より

第4次産業革命、格差、雇用

NHK スペシャル マネー・ワールド 資本主義の未来 第2集 仕事がなくなる!?



Figure 1: NHK スペシャル マネー・ワールド

- 1 変わる社会
- ② 変わる教育
- ③ 社会の可視化
- 4 付録
- ⑤ 付録: RStudio Cloud
- 付録:コピペによる実行例
- 付録: Upload による実行例

変わる教育

小学校

- 2020 年にプログラミングが必修化
- Scratch

高等学校

- 2022 年に統計学、プログラミング
- 必修科目 情報 I
 - ビッグデータ、Web スクレイピング、テキストマイニング
 - R. Python

統合イノベーション戦略推進会議

● AI 戦略(案) 全体俯瞰図 (PDF)



AI 戦略パッケージ

● AI 戦略(案) 全体俯瞰図 (PDF)

教育改革 (一部抜粋)

- 文理を問わず普通高校、専門高校、高等専門学校等の AI・数理・データサイエンス教育の抜本的充実、 … 高等学校教育全般における STEAM 教育 の充 実による 文理分断からの脱却
- 大学入試改革 (大学全学部に数学、情報 | 科目)
- AI・数理・データサイエンス教育を 3 年以内に大学 全学部学生に必修化 ...
- ...

- 1 変わる社会
- ② 変わる教育
- ③ 社会の可視化
- 4 付録
- ⑤ 付録: RStudio Cloud
- 🕠 付録:コピペによる実行例
- 付録: Upload による実行例

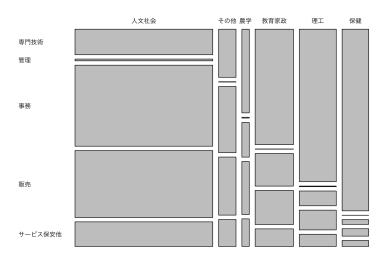
教育と社会的分業

学校基本調査 2018 の結果を可視化

- 政府統計の総合窓口 (e-Stat) ヘアクセス
- ② 「学校基本調査 2018」 を検索
- ◎ 卒業後の就職状況
- Excel ファイルをダウンロード
- ◎ 必要な情報を抽出
- ◎ R ヘデータ読み込み
- ☑ R でグラフ作成

卒業後の就職=社会的分業

学校基本調査 2018 卒業後の状況調査



社会的分業マップ

理工・教育・保健 ≒ 専門技術職

- 専門技術を磨き、社会を下支え
- ② 専門技術で進展する IT 化

人文社会系 ≒ 事務・販売職

- 社会の神経回路網として下支え
- ② コミュニケーションで進展する IT 化
- ◎ 情報化社会に求められる人文社会系とは

文理学部

人文社会系の強み

● ソフトな感性

理工系の強み

ハードなスキル

18 学科が集う文理融合の強み

- STEAM 教育
 - 科学, 技術, 工学, 芸術, 数学
- 第4次産業革命の到来・激変の社会
 - 世界標準への授業対応 (R 2007 年~, Python 2018 年~)
- 枠にとらわれず、多様に柔軟に学び続ける場

- 1 変わる社会
- ② 変わる教育
- ③ 社会の可視化
- 4 付録
- ⑤ 付録: RStudio Cloud
- o 付録:コピペによる実行例
- 付録: Upload による実行例

無償のオンライン講座 MOOC

- 高校生のためのデータサイエンス入門 gacco
- はじめての Al gacco
- 大学生のためのデータサイエンス(I) gacco
- 大学生のためのデータサイエンス(Ⅱ)gacco
- 社会人のためのデータサイエンス入門 gacco
 - 「社会人のためのデータサイエンス入門」ダイジェスト 講義 - YouTube

Lisper

● 1+1 を LISP の (関数 引数 1 引数 2) で表すと

```
(+ 1 1)
```

● リスト '(10 20 30) の要素それぞれに 1 を足すと

```
(mapcar (lambda (x) (+ x 1))
'(10 20 30))
```

(11 21 31)

② 今後の社会を LISP の比喩でポエムにすると

 $(\alpha$ 社会学 2.0 β 社会学 2.0 γ 社会学 2.0 ...)

- 1 変わる社会
- ② 変わる教育
- ③ 社会の可視化
- 4 付録
- 付録: RStudio Cloud
- 🕠 付録:コピペによる実行例
- 付録: Upload による実行例

RStudio Cloud (1/6)

- RStudio Cloud で、Get Started をクリック
 - 右クリックで [新しいウィンドウで開く]

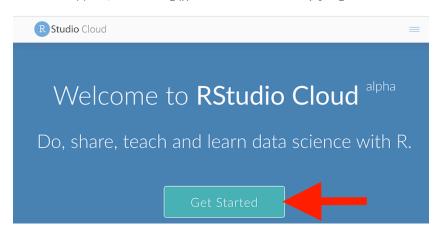


Figure 4: Get Started をクリック

RStudio Cloud (2/6)

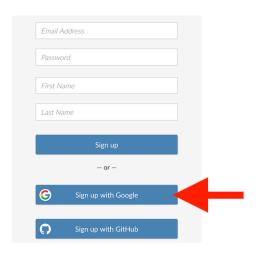


Figure 5: Sign up with Google をクリック

RStudio Cloud (3/6)



Figure 6: Gmail のメールアドレスを入力

RStudio Cloud (4/6)



Figure 7: Gmail のパスワードを入力

RStudio Cloud (5/6)



Figure 8: Untitled Project か NEW をクリック

RStudio Cloud (6/6)

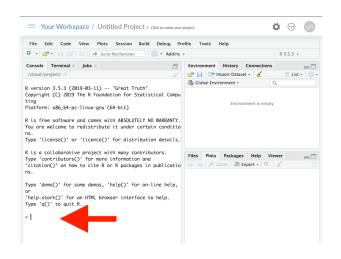


Figure 9: コンソールに、R のコードを入力

- 1 変わる社会
- ② 変わる教育
- ③ 社会の可視化
- 4 付録
- ⑤ 付録: RStudio Cloud
- 🜀 付録:コピペによる実行例
- 付録: Upload による実行例

コピペによる実行例 (1/2)

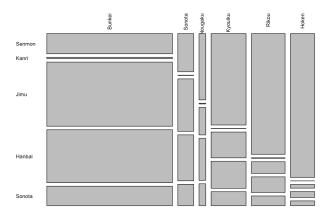
PC: Rコードをコピペ、【Enter】キーで実行

```
dat<-matrix(
    c(29021,6910,5103,36526,46503,39762,2018,50,50,66,187,15,
        92162,9510,2117,10310,4505,1037,76165,8331,3235,10785,6030,1628,
        27979,3873,1682,5565,3722,1309),ncol = 5)
colnames(dat)<-c("Senmon","Kanri","Jimu","Hanbai","Etc")
rownames(dat)<-c("Bunkei","Etc","Nougaku","Kyouiku","Rikou","Hoken")
dat</pre>
```

コピペによる実行例 (2/2)

mosaicplot(dat, las=2, main="Social Division of Labor 2018")

Social Division of Labor 2018



- 1 変わる社会
- ② 変わる教育
- ③ 社会の可視化
- 4 付録
- ⑤ 付録: RStudio Cloud
- 付録:コピペによる実行例

Upload による実行例 (1/8)

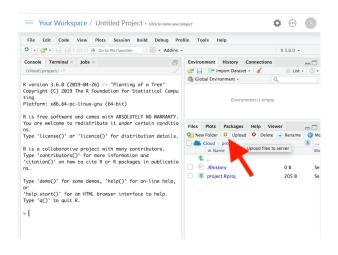


Figure 11: 【Upload】 をクリック

Upload による実行例 (2/8)

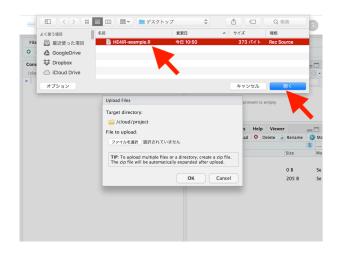


Figure 12: PC へ DL 済みの R ファイルを選択

Upload による実行例 (3/8)

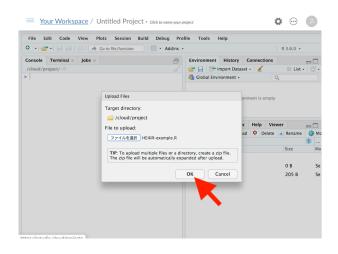


Figure 13: 【OK】をクリック

Upload による実行例 (4/8)

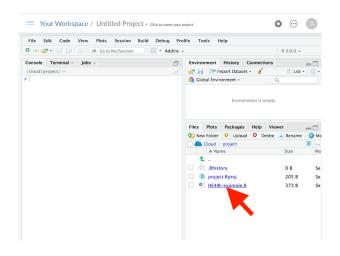


Figure 14: Upload された R ファイルをクリック

Upload による実行例 (5/8)

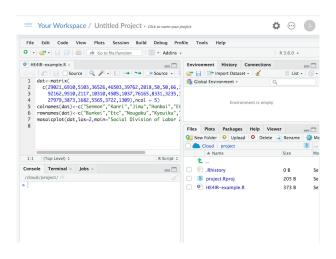


Figure 15: R ファイルの中身が表示される

Upload による実行例 (6/8)

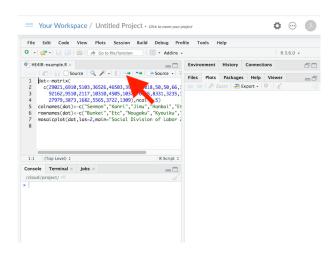


Figure 16: R コードを一つずつ実行

Upload による実行例 (7/8)

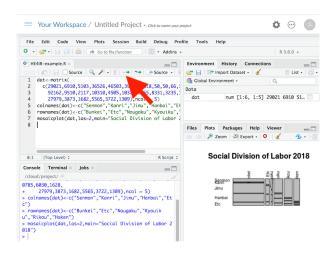


Figure 17: 最後に mosaicplot 表示

Upload による実行例 (8/8)

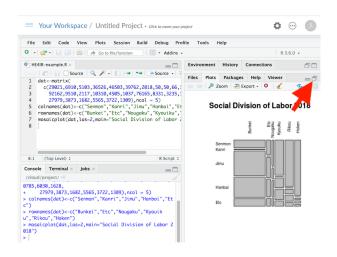


Figure 18: グラフの拡大・縮小